国立感染症研究所のゲノム解析の実施状況

2021/10/8公表

国内におけるSARS-CoV-2のゲノム解析

累積:85,483(10/4時点)(+1,353) 括弧内は9/27時点比

都道府県別・空港等検疫の累積:北海道2,982、青森県210、岩手県512、宮城県2,087、秋田県299、山形県417、福島県1,877、茨城県2,634、栃木県2,013、群馬県1,137、埼玉県4,052、千葉県4,018、東京都929、神奈川県2,757、新潟県1,512、富山県704、石川県1,385、福井県821、山梨県346、長野県1,362、岐阜県510、静岡県1,790、愛知県1,030、三重県1,320、滋賀県830、京都府1,739、大阪府2,867、兵庫県10,770、奈良県1,114、和歌山県1,752、鳥取県518、島根県796、岡山県1,118、広島県2,665、山口県2,065、徳島県407、香川県643、愛媛県418、高知県549、福岡県9,088、佐賀県695、長崎県917、熊本県1,344、大分県1,094、宮崎県392、鹿児島県1,578、沖縄県2,388、空港等検疫3,032

国立感染症研究所等における全ゲノム解析により確認されたVOCs, VOIs

(系統のみを特定できたものも含む)(10/4時点)括弧内は9/27時点比

B.1.1.7系統の変異株(アルファ株) : 国内48,151例(+295例)、検疫339例(+0例)

B.1.351系統の変異株(ベータ株) : 国内24例(+0例)、検疫92例(+0例)

P.1系統の変異株(ガンマ株) : 国内105例(+1例)、検疫29例(+0例)

B.1.617.2系統の変異株(デルタ株):国内50,426例(+7,705例)、検疫1,002例(+62例)

B.1.617.1系統の変異株(カッパ株): 国内8例(+0例)、検疫19例(+0例)

[※]件数は暫定値であり、その時点において最新のpango lineageを基に計上しているものであるため、再集計した際に数値が変動する可能性がある。 ※デルタ株にはB.1.617.2系統と同等の変異を有する系統(AY.1等)が含まれる。